

倉敷小児感染症サーベイランス

期間: 2018年 9月 17日 ~ 2018年 9月 23日 (第38週)

疾患名	病院(施設平均)				
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	病院平均
RSウイルス感染症	3.3	1.5		1.0	2.0
咽頭結膜熱				0.3	0.1
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎		1.5		0.3	0.5
感染性胃腸炎	17.7	1.0			6.9
水痘	1.3			0.7	0.8
手足口病	0.7	2.0		0.7	1.0
伝染性紅斑					
突発性発しん					
百日咳	0.3				0.1
風しん					
ヘルパンギーナ				0.3	0.1
麻しん					
流行性耳下腺炎	0.3	0.5			0.3
インフルエンザ		0.5		0.3	0.3
アデノウイルス感染症					
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	23.7	7.0		3.7	12.0

疾患名	開業医(施設平均)				
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	開業医平均
RSウイルス感染症	4.4	2.0	1.0		2.9
咽頭結膜熱	0.1				0.1
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.6	1.0	2.0		1.5
感染性胃腸炎	4.9		4.0	6.0	4.0
水痘	0.4		0.3	1.0	0.4
手足口病	0.7	4.5	1.3	2.0	1.5
伝染性紅斑	0.6				0.3
突発性発しん	0.7	0.5		2.0	0.6
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	0.1				0.1
麻しん					
流行性耳下腺炎	0.1				0.1
インフルエンザ				1.0	0.1
アデノウイルス感染症	0.6				0.3
異型肺炎	0.1				0.1
無菌性髄膜炎					
計	14.4	8.0	8.7	12.0	11.9

疾患名	地域合計(施設平均)				
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	倉敷市平均
RSウイルス感染症	4.1	1.8	1.0	0.8	2.6
咽頭結膜熱	0.1			0.3	0.1
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.1	1.3	2.0	0.3	1.1
感染性胃腸炎	8.7	0.5	4.0	1.5	5.1
水痘	0.7		0.3	0.8	0.5
手足口病	0.7	3.3	1.3	1.0	1.3
伝染性紅斑	0.4				0.2
突発性発しん	0.5	0.3		0.5	0.4
百日咳	0.1				0.0
風しん					
ヘルパンギーナ	0.1			0.3	0.1
麻しん					
流行性耳下腺炎	0.2	0.3			0.1
インフルエンザ		0.3		0.5	0.1
アデノウイルス感染症	0.4				0.2
異型肺炎	0.1				0.0
無菌性髄膜炎					
計	17.2	7.5	8.7	5.8	12.0

疾患名	前週比較(施設平均)				
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	倉敷市平均
RSウイルス感染症	-1.1	1.0		-1.0	-0.5
咽頭結膜熱		-0.3	-0.3	-0.3	-0.1
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.2	-0.3	0.7	-0.8	
感染性胃腸炎	-0.9	-5.0		-0.5	-1.5
水痘	0.1		-0.3	0.8	0.1
手足口病	0.1	2.3	1.0	0.5	0.7
伝染性紅斑		-0.3	-0.3		-0.1
突発性発しん	0.2	-0.3	-0.3	0.3	0.0
百日咳	0.1				0.0
風しん					
ヘルパンギーナ	-0.4	-0.8		0.3	-0.3
麻しん					
流行性耳下腺炎	0.1	0.3			0.1
インフルエンザ				0.3	0.0
アデノウイルス感染症	0.1			-0.3	
異型肺炎	0.1				0.0
無菌性髄膜炎					
計	-1.4	-3.3	0.3	-0.8	-1.4

流行施設名等

調査期間 2018年 9月 19日 ~ 2018年 9月 23日 (第38週)

	病名	流行施設名等
1	RSウイルス感染症	自宅(1)、朝日塾幼(1)、しらゆり幼(1)、あおぞら保(2)、小ざくら保(1)、下の町乳児保(1)、杉の子第一保(1)、庄保(1)、ファミレウタ保(2)、ヤクルト保(1)、美和保(2)、若松保(2)
2	咽頭結膜熱	新田保(1)、浦田保(1)
3	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	同心幼(1)、赤崎保(1)、杉の子①(1)、杉の子第二(1)、そら小規模保(1)、のぞみ保(1)、弘恵保(1)、船穂保(1)、へん常保(1)、みどり保(1)、ゆりかご保(1)、老松小(1)、児島小(1)、中島小(2)、西阿知小(1)、岡山市(1)、ESG(1)
4	感染性胃腸炎	自宅(1)、あさひ幼(1)、大高幼(1)、マリア幼(1)、KMCスマイル保(1)、竹中保(1)、中山保(1)、みどり保(1)、若竹保(1)、黒崎保(1)、三福小(1)、五福小(1)、弘恵保(1)、琴浦西小(1)、菅生小(1)、玉島南小(1)、長尾小(1)、万寿東小(1)
5	水痘	自宅(1)、大内保(1)、倉敷東小(1)、一福小(1)、四福小(1)、連島南小(1)、東小(1)
6	手足口病	自宅(1)、第二まこと幼(1)、かがやき保(1)、聖和保(1)、のぞみ保(2)、よしうら保(1)、竜王保(4)うち2例は9/18、若竹の園保(1)、若葉保(1)
7	伝染性紅斑	帯江幼(1)、ESGこども園(1)、連島保(1)、遍照保(1)
8	突発性発しん	自宅(2)
9	百日咳	
10	風しん	
11	ヘルパンギーナ	かがやき保(1)、かなりや保(1)
12	麻しん	
13	流行性耳下腺炎	大高幼(1)、和井田保(1) 9/18
14	インフルエンザ	五福小(2)
15	アデノウイルス感染症	
16	異型肺炎	
17	無菌性髄膜炎	

【備考】

- i) アデノウイルス迅速法陽性 4例
- ii) インフルエンザ型A型 3例 五福小(2)、高松農高(1)
- iii) インフルエンザ型B型 例

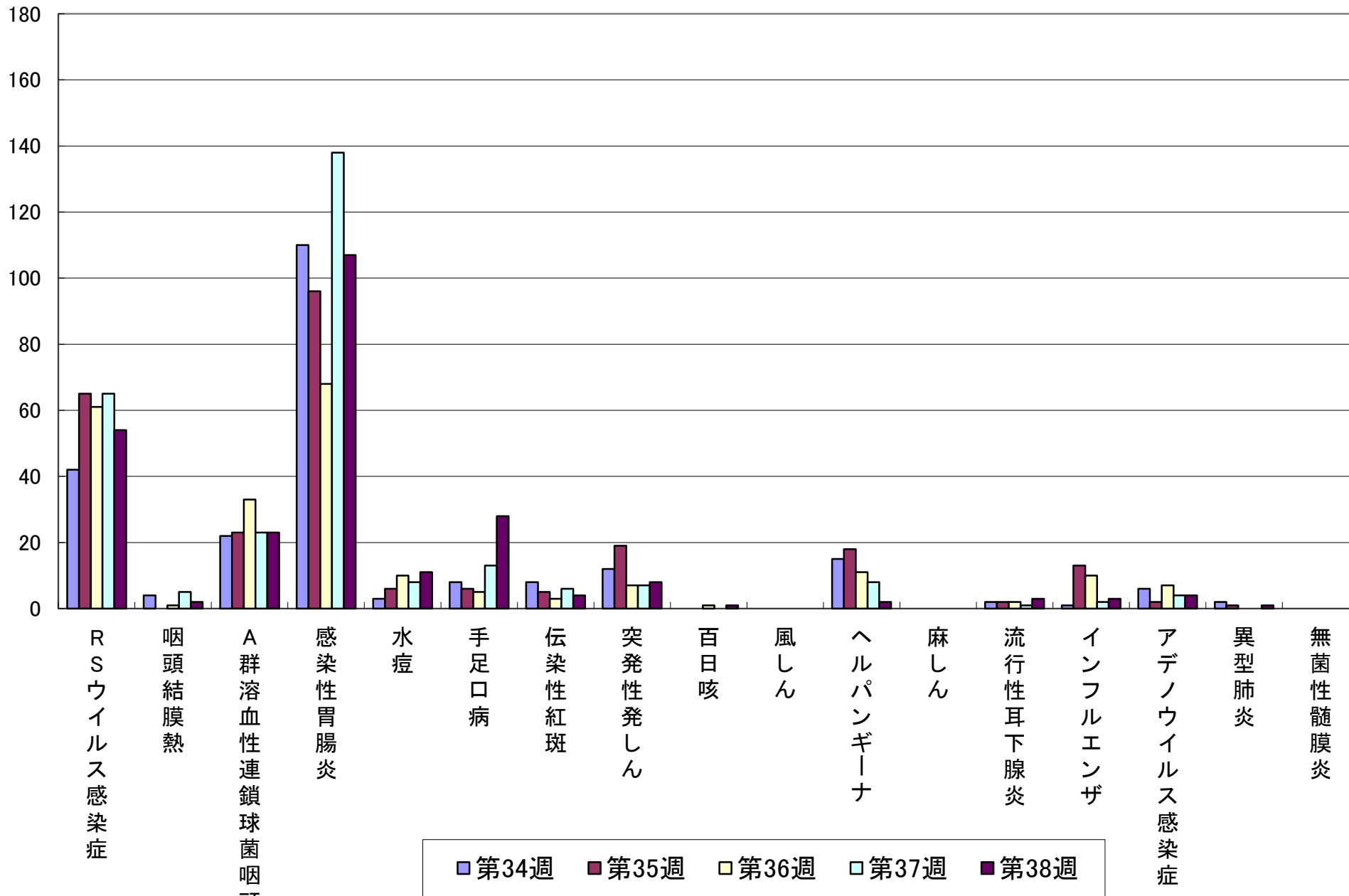
iv) インフルエンザ型不明 例

iii) 感染性胃腸炎(起炎菌) 病原性大腸菌 O1 Campylobacter

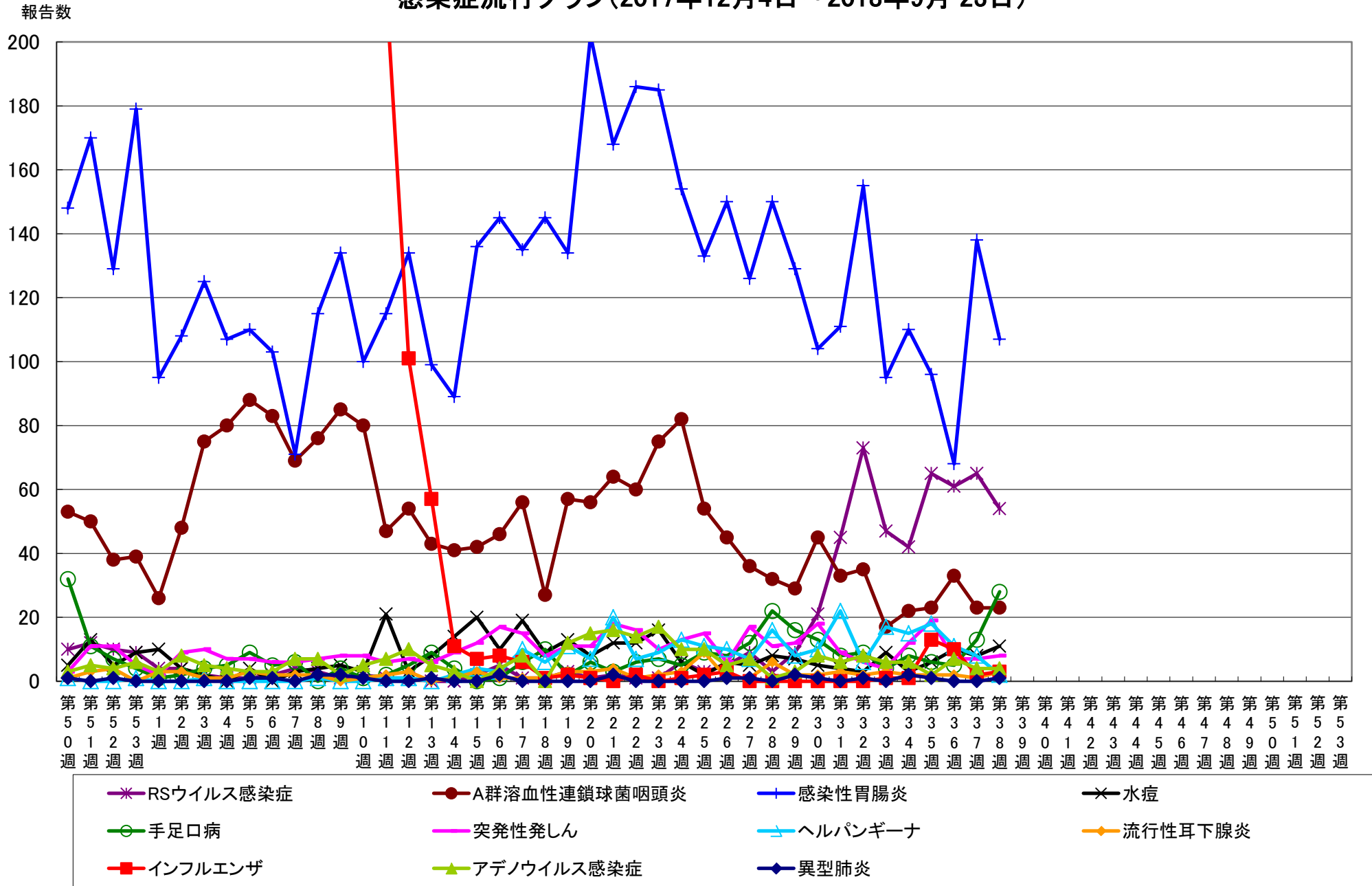
その他 サルモネラ菌 1例 豊洲小(1)
 ヒトメタ 1例 のぞみ保(1)
 マイコプラズマ感染症 12例 小ざくら乳児(1)、かがやき保(1)、のぞみ保(1)
 膿痂疹からブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群 1例 4才男(1)
 O1 1例

報告数

感染症流行グラフ(過去5週: 2018年 8月 20日~2018年 9月 23日)



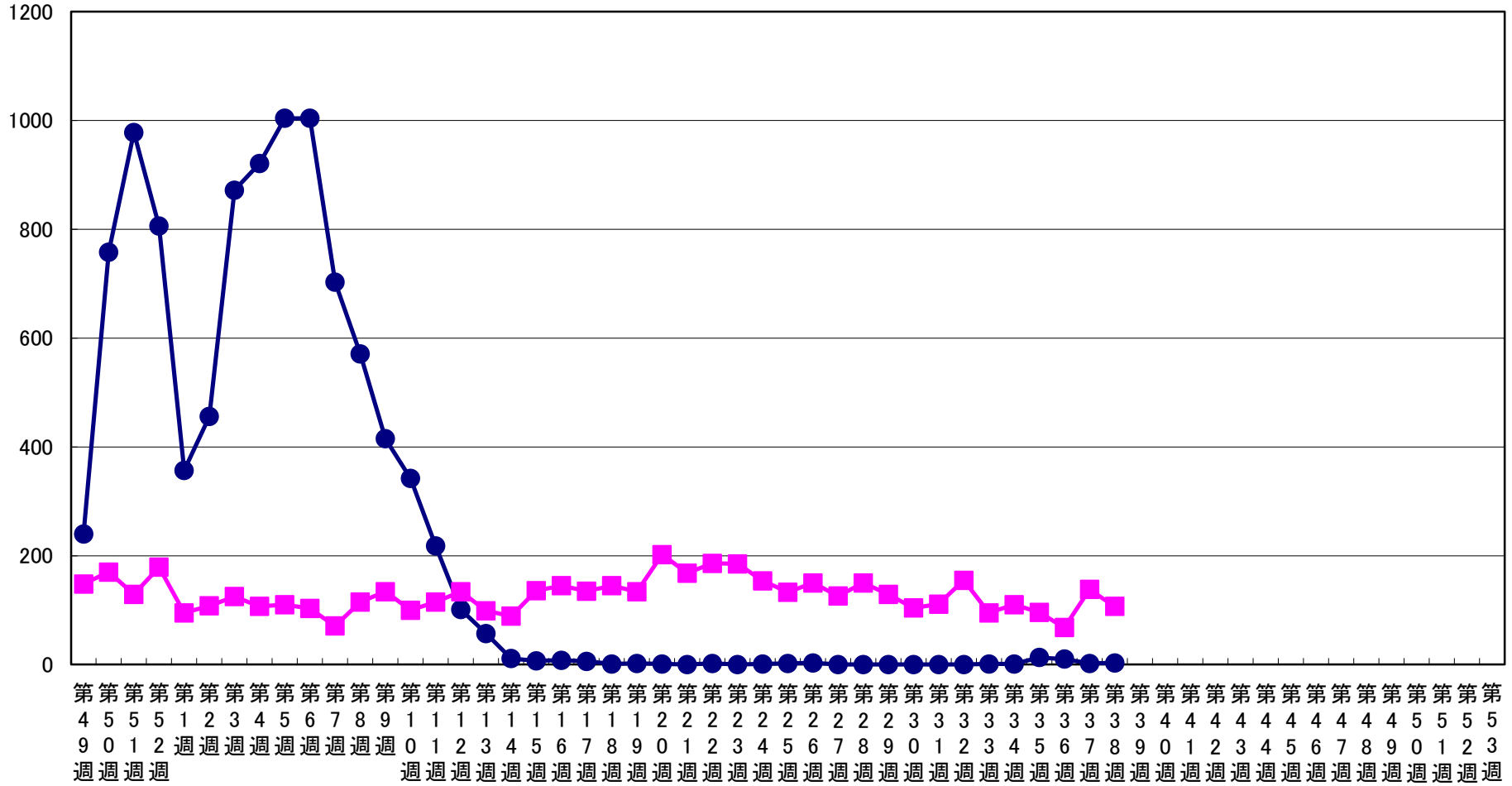
感染症流行グラフ(2017年12月4日～2018年9月 23日)



※2006年度の合計報告数が200例以上の感染症をグラフにしています(RSウイルス感染症、インフルエンザは記載)。

インフルエンザ・感染性胃腸炎 流行状況

報告数



● インフルエンザ ■ 感染性胃腸炎